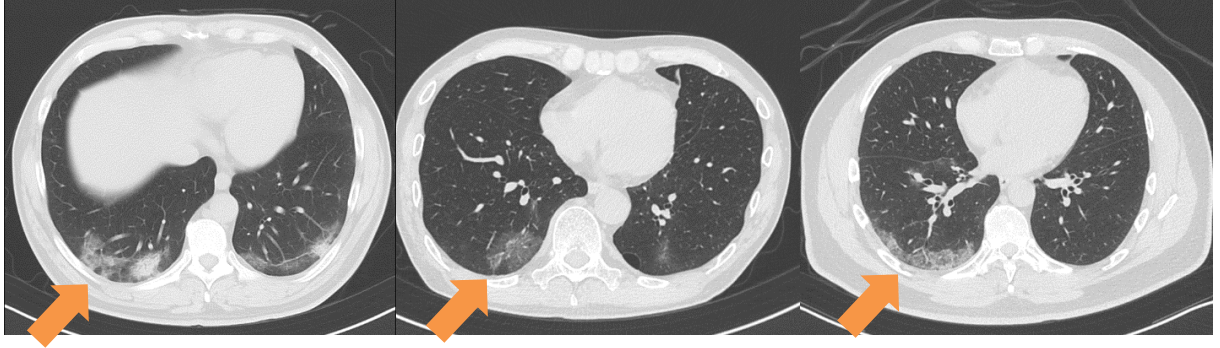


新型コロナウイルス (COVID-19) のCT画像

COVID-19でよくみられるCT所見①

両側下葉末梢優位、背側優位のすりガラス影

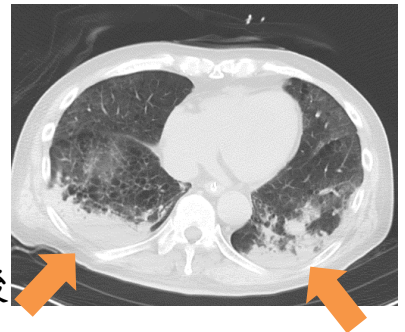


COVID-19でよくみられるCT所見②

時間とともにすりガラス影の割合が増加



発症8日後



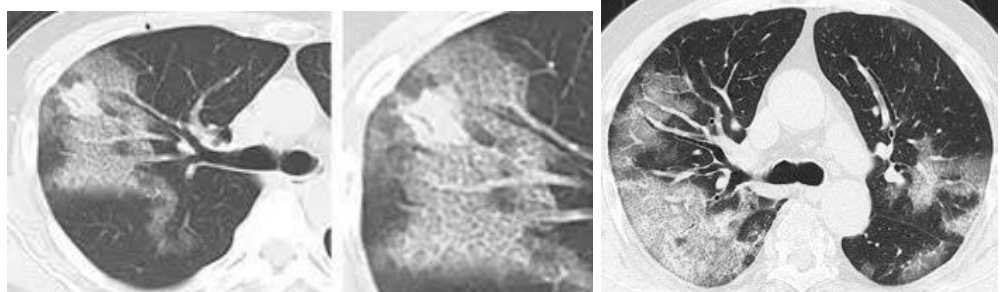
発症14日後

COVID-19でよくみられるCT所見③

不揃いな敷石状 (crazy-paving pattern)

すりガラス影に網状影が重なった所見

メロンの皮様



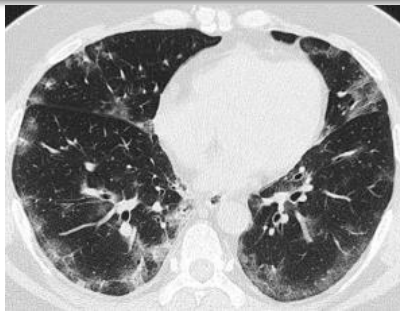
新型コロナウイルス (COVID-19) の鑑別疾患

鑑別疾患

- COVIDによくみられる所見は存在するが、他疾患でもみられる所見であり、非特異的である
- 重症化・基礎疾患等により所見は複雑化

→ 画像所見のみでの他疾患との鑑別は難しい

鑑別疾患の例① (ウイルス性肺炎) 例② (薬剤性肺炎)



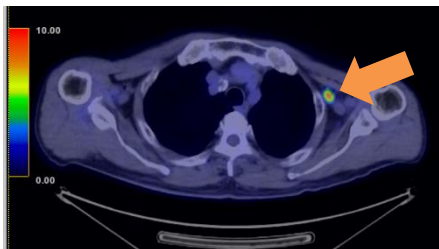
- インフルエンザウイルス肺炎
- 両側末梢優位のすりガラス影



- 薬剤性肺炎 (漢方薬)
- すりガラス影
- crazy-paving pattern

新型コロナウイルスワクチン接種後のFDG-PET/CT検査

- 新型コロナウイルスワクチン接種後のPET-CT検査では、接種の影響でリンパ節に集積するとの報告があります



コロナウイルスワクチン接種後23日
リンパ節に集積

